**福井県立大学同窓会・福井県立大学主催**

**県民公開講演会のお知らせ**

このたび福井県立大学の第５代学長に就任した進士五十八学長を迎え、県民公開講演会を開催することとなりました。広く皆様の聴講を歓迎します。ぜひご来場ください。

**県民公開講演会**

日時：平成28年7月31日（日）14：40～16：10

場所：アオッサ7F　大学連携センターFスクエア

（県民参加（入場）無料・事前申込不要）

【テーマ】**「日本庭園と杭州西湖」**

福井県は中国浙江省、福井市は省都杭州市と姉妹交流協定を結んでいます。杭州市は宗の時代の都であり、「西湖十景」は現在の世界文化遺産で、年間７千万人の観光客で賑わっています。講演では、西湖十景の成立と日本中の大名庭園などに与えた影響について映像でお話します。日本庭園のモデルが中国園林にあったことがわかります。

【講師】**福井県立大学 学長　進士　五十八（しんじ　いそや）**

　京都に生まれ、小学校時代、自然豊かな福井で過ごし、ランドスケープ・アーキテクト（造園家）としての緑のまちづくり、環境学者として活躍

　これまでに、東京農業大学学長などを経て、2013年福井県里山里海湖研究所長、2016年福井県立大学長に就任。紫綬褒章や内閣府みどりの学術賞などを受賞

　著書に、『アメニティ・デザイン』（学芸出版社）、『日本の庭園』（中公新書）ほか多数